


山 行 報 告 書

山行報告提出者 : 鈴木

山 域・山 名： 磐 梯 山 (1,816m)		(福島県耶麻郡猪苗代町)
入山日：平成 30年 11月 23日 (金) 前夜行日帰り		
プラン担当者 正：鈴木 副：		
参 加 者	L：報：記： 鈴木 男 1名、女 名、計 1名	
天候：雪後曇り時々晴れ		
月 日()	集合時間： なし	
11月22日 (木)	JR王子駅発 23：35 夜行バスにて猪苗代駅へ 11/23 04：30 着	
11月23日 (金)	5：15JR猪苗代駅-6：40猪苗代スキー場-7：20登山口-09：40弘法清水小屋-10：10山頂-10：40弘法清水小屋-12：10登山口-12：40スキー場-13：40JR猪苗代駅下山 15：00発バスでJR王子駅下車帰宅 行動8h25	
荒天候時のエスケーブルート： 引き返す		
装 備 と 食 糧	共同装備：共 同 食：車提供者：すべて無し	
	個人装備： ヘッドランプ、雨具、傘、防寒具、コンパス、地図、ストック、グローブ、軽アイゼン、テルモス(水)、ツェルト、帽子、携帯トイレ、 個人食： 昼食、行動食	
感 想	<p>雪降る猪苗代駅に降り立つと真っ暗で人の気配は全くない。 閉ざされた駅舎の軒先で朝食を流し込むとすぐに猪苗代スキー場へ歩き始めた。 ゲレンデを歩くはずだが一面真っ白でトレースが全くつかめない。ゲレンデの奥の細い道を数十分登ると登山道を示す標識が現れ安堵する。石ごろの道と推測するが雪で一面フラットになっており、時々躓きながら強引に前へ進む。 急登はなく雪がなければ歩きやすい道と思うが今日はそうもいってられず、本来拝められるはずの猪苗代湖も白い幕の奥から出てこようとはしない。 代わりに真っ白に着飾った樹木やエビのしっぽを垣間見ることができ、雨よりましかとそれなりの楽しさを無理やり引き出した。 今日の入山者は私だけかと思いきや、下山路で犬を連れた二人連れとすれ違い、先方も登山口で迷ったらしくトレースを付けた私はお礼を言われた。</p>	